

# 令和4年度 第2回千葉市立博物館協議会

日時 令和5年3月7日（火）

10:00~11:30

場所 千葉市立郷土博物館 講座室

## 次 第

1 開 会

2 部 長 挨 拶

3 議 題

(1) 令和5年度の予算(案)と事業予定について

(2) その他

4 閉 会

### 3 議題

(1) 令和5年度の予算(案)と事業予定について

→次ページから

(2) その他

議題1 令和5年度の予算（案）と事業予定について

加曽利貝塚博物館

|                                   | 事業内容  | 実施期間   | 説明   |
|-----------------------------------|---|--|--|
| (1)<br>維持<br>管理<br>事業             | ア 維持管理事業                                    | 通 年  | 加曽利貝塚博物館施設の管理業務委託を実施。<br>①警備委託 ②清掃委託 ③草刈業務委託<br>④設備関係保守委託他   |
|                                   | イ 設備改修事業                                    | 通 年  | 設備の改修を実施。<br>① 境界縁石修繕他   |
|                                   | 当初予算額 42,613千円 (29,659千円) ※ ( ) はR4 予算額以下同じ |  |  |
| (2)<br>資料<br>収集<br>保管<br>事業       | ア 資料の収集                                     | 通 年  | 寄贈・寄託資料の受け入れを行う。<br>考古学に関する専門図書の購入。  |
|                                   | イ 資料の整理保管                                   | 通 年  | 収蔵資料の再整理作業、デジタル化を行う。<br>また、他の博物館等の求めに応じて、資料や写真の貸出を行う。  |
|                                   | 当初予算額 92千円 (90千円)                           |  |  |
| (3)<br>調<br>査<br>研<br>究<br>事<br>業 | ア 縄文文化調査研究                                  | 通 年  | 収蔵資料や展示、教育普及に関する調査研究を行う。   |
|                                   | イ 『博物館紀要』の発行                                | 通 年  | 『博物館紀要』第50号の発行 600部  |
|                                   | 当初予算額 401千円 (408千円)                         |  |  |
| (4)<br>展<br>示<br>事<br>業           | ア 常設展                                       | 通 年  | 「加曽利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」<br>常設展示①「貝塚を知る」<br>常設展示②「発掘された加曽利貝塚」<br>常設展示③「加曽利貝塚の歴史」  |
|                                   | イ 企画展                                       | (3/7)～7/2<br>5/23～7/30<br>7/15～9/3<br>9/16～11/5<br>10/3～11/5<br>11/21～2/18<br>3/5～(5/12) | 特別史跡加曽利貝塚令和4年度発掘速報展<br>初夏パネル展（内容未定）<br>夏の企画展（内容未定）<br>秋の企画展（内容未定）<br>県内縄文遺跡展（千葉県内の縄文時代の遺跡紹介）<br>あれも E これも E-加曽利 E 式土器（外房地域編）－<br>特別史跡加曽利貝塚令和5年度発掘速報展 |
|                                   | 当初予算額 701千円 (715千円)                         |  |  |

|                                   |                        |  |  |
|-----------------------------------|------------------------|--|--|
| (5)<br>教<br>育<br>普<br>及<br>事<br>業 | ア 縄文ひろば                | 毎月第2・<br>第4日曜日   | 史跡内見学案内、火おこし体験、アングレン編み、貝のアクセサリーづくり、紙芝居などを実施。※学校見学集中期間・夏休み中・年末年始は開催しない予定。                             |
|                                   | イ 縄文春まつり<br><br>縄文秋まつり | 5月4・5日<br><br>10月14・15日  | 縄文時代の暮らしなどについての体験や学びを通して市民に楽しんでもらう集客イベント。<br>勾玉や組ひもづくりなどの体験学習をはじめ、学芸員による解説、物販などを行う。                  |
|                                   | ウ 自然観察ワーク<br>ショップ      | 5月27日<br>2月10日   | 加曾利貝塚周辺に生息している動植物の特徴や生態などについて学ぶワークショップ。<br>対象：小3以上 定員：各回30人 事前募集                                     |
|                                   | エ 土版づくり講座              | 5月20日<br>6月3日  | 土版づくりを通して縄文人の技術や知恵を体験。<br>対象：一般 定員：8人 事前募集   |
|                                   | オ 考古学講座<br>(研究者向け)     | 10月21日   | 考古学の新たな研究法を模索するため、考古学の研究者を招き、博物館学芸員と共に講義を行う。研究者・上級者向けの講座。<br>対象：一般 定員：200人 事前募集<br>会場：生涯学習センター 2階ホール |
|                                   | カ 加曾利ウォーク              | 10月28日   | 市内の文化財や遺跡を徒歩で巡る。<br>(緑区・若葉区にて実施予定)<br>対象：小5以上※小学生は保護者同伴<br>定員：15人 事前募集                               |
|                                   | キ 縄文時代研究講座             | 12月16日<br>12月23日<br>1月20日<br>1月27日<br>2月3日<br>2月17日                              | 縄文時代をテーマにした講義を行う。<br>対象：一般 定員：各回40人 事前募集<br>会場：生涯学習センター 地下小ホール                                       |
|                                   | ク 考古学基礎講座              | 3月16日  | 考古学を知りたい方に向けた基礎的な講義を行う。<br>初心者から中級者向けの講座。<br>対象：一般 定員：40人 事前募集<br>会場：生涯学習センター 3階大研修室                 |
|                                   | ケ 職場体験の受け入れ            | 通 年  | 市内外の中学校等からの要望を受け、職場体験の機会を提供する。   |
|                                   | コ 博物館実習の受け入れ           | 7月27日～<br>8月4日   | 学芸員課程履修学生の実習受け入れ。<br>資料の整理、資料の取り扱い、展示資料の作成や展示作業などを行う。  |
| サ 博物館ボランティアの育成・活用                 | 通 年                    | 博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博物館活動の充実を図る。<br>募集：5月 基礎研修：6月(全6回※3日間)<br>専門研修：7月5日～9日(全5回) |  |

|            |            |                  |                             |
|------------|------------|------------------|-----------------------------|
|            | 当初予算額      | 19,942千円         | (21,968千円)                  |
| (6)<br>その他 | ア 日本博物館協会  | 日程未定<br>11/15・17 | 全国博物館長会議（未定）<br>第71回全国博物館大会 |
|            | イ 千葉県博物館協会 | 日程未定             | 総会（未定）                      |
|            | 当初予算額      | 45千円             | (45千円)                      |
|            | 合計 予算額     | 63,794千円         | (52,885千円)                  |

#### 特別史跡加曾利貝塚 新博物館の整備（文化財課）

縄文文化の研究とその成果を市民等に発信する拠点とするため、史跡のガイダンス機能等を備えた新たな博物館の整備を進める。

当初予算額 8,678,000千円 ※債務負担行為（期間：令和6年度～令和20年度）

事業期間 設計建設及び開館準備 令和6年度～令和10年度上期  
維持管理及び運営 令和10年度下期～令和20年度

開館時期 令和10年秋

施設規模 敷地面積 18,967㎡  
延床面積 4,980㎡（想定）

郷土博物館

|                                   | 事業内容                                     | 実施期間   | 説明  |
|-----------------------------------|--|--------|---|
| (1)<br>維持管理事業                     | ア 維持管理事業                                 | 通 年    | 郷土博物館施設の管理業務委託の実施<br>①警備委託 ②清掃委託 ③エレベーター等設備関係<br>保守委託他                      |
|                                   | イ 展示リニューアル<br>設計                         | 通 年    | 展示リニューアル設計業務委託  |
|                                   | ウ 館内の修繕工事<br>(保全予算一元化<br>対象事業)           | 通 年    | ・本館昇降設備工事<br>・4階空調設備工事  |
|                                   | 当初予算額 63,219千円 (45,146千円) ※( )はR4予算額以下同じ |        |   |
| (2)<br>資料<br>収集<br>保管<br>事業       | ア 資料の収集                                  | 通 年    | 寄贈・寄託等により、展示・研究等に必要な資料の収<br>集を行う。   |
|                                   | イ 資料複製製作                                 | 通 年    | 現在、原本を展示している市指定文化財である「原文<br>書」の複製を製作する。                                     |
|                                   | ウ 資料の整理保管                                | 通 年    | 収蔵資料の再整理作業を行う。カードの再確認、資料<br>のデジタル化を行う。<br>また、他の博物館等の求めに応じて、資料や写真の貸<br>出を行う。 |
|                                   | エ 新規収蔵資料<br>燻蒸                           | 12 月   | 新たに寄贈、寄託等を受けた資料の燻蒸を行う。  |
|                                   | オ 収蔵庫・展示室<br>等環境調査                       | 10月、2月 | 博物館内の有害虫の有無、浮遊菌類の採取、空気汚染<br>温湿度、照度などの測定を行い、資料保全上特に問題と<br>なる要素を把握する。         |
|                                   | 当初予算額 3,264千円 (3,099千円)                  |        |   |
| (3)<br>調<br>査<br>研<br>究<br>事<br>業 | ア 館内調査研究                                 | 通 年    | 収蔵資料や展示、教育普及に関する調査研究を行う。  |
|                                   | イ 千葉市民俗資料<br>調査                          | 通 年    | 高度経済成長期以前の千葉市における生活の様子を<br>聞き取り調査や民俗資料を収集することによって記録・<br>保存する。               |
|                                   | ウ 千葉氏関係資料<br>調査                          | 通 年    | 各地に残されている千葉氏に関する資料や情報を収<br>集調査する。   |
|                                   | エ 『研究紀要』の<br>発行                          | 3 月    | 『研究紀要』第30号の発行 800部  |
|                                   | 当初予算額 2,144千円 (1,644千円)                  |        |   |

|                                   |             |                |  |
|-----------------------------------|-------------|----------------|--|
| (4)<br>展<br>示<br>事<br>業           | ア 常設展       | 通 年            | <p>千葉市に関わる歴史資料の展示</p> <p>1階 歴史年表、千葉市域の城郭遺跡、季節の展示や民俗に関するミニ展示など。</p> <p>2階 所蔵資料にみる日本の武器・武具<br/>天文資料コーナー<br/>※特別展期間中は撤収</p> <p>3階 千葉氏の興亡と妙見信仰</p> <p>4階 近現代の千葉</p> <p>5階 展望室（パネル展示など）</p> |
|                                   | イ 特別展       | 1月16日<br>～3月3日 | <p>「千葉城落城 ―享徳の大乱と千葉本宗家の交代―」（仮称）</p> <p>関東が戦国時代に入ったとされる享徳の大乱と、それにともなう千葉氏内部の抗争と千葉城の落城、本宗家の交代にともなう本拠地の移転などについて紹介する。</p>   |
|                                   | ウ 企画展       | 7月11日～<br>9月3日 | <p>「商人たちの選択 ―千葉を生きた商家の近世・近現代―」</p> <p>かつて千葉の町に大きな存在感を示していた商家について、その在り様や展開について展示する。</p>   |
|                                   |             | 5月25日～<br>11月  | <p>千葉氏関係パネル展「京（みやこ）と千葉氏」（仮称）</p> <p>他、考古資料展等を予定</p>  |
| 当初予算額 1,683千円 (1,655千円)           |             |                |  |
| (5)<br>学<br>習<br>支<br>援<br>事<br>業 | ア 体験学習      | 隔月第3土<br>曜日    | <p>中世の鎧や直垂、桂、小袖、近世の袴（いずれも複製）などを着用し、衣装の歴史と当時の生活について学ぶ</p> <p>※現在、鎧の試着体験として実施</p>  |
|                                   | イ 出前授業、館内学習 | 通 年            | エドューケーターの指導により、出前授業や館内学習を行う。   |
|                                   | ウ 夏休み郷土史講座  | 7月26<br>・28日   | <p>小・中学生を対象とした郷土史について学ぶ講座</p> <p>対 象：小学4～6年生・中学生（定員未定）</p>   |
|                                   | エ 火縄銃演武     | 8月20日          | 火縄銃の実射（空砲）を行う。銃の現物資料や鉄砲隊の装束、撃ち方などを間近で見学し、歴史理解を深める。   |
|                                   | オ 歴史散歩      | 1～2月           | 郷土博物館周辺の史跡や文化財などを訪ねて、見学と解説を行う。募集定員：未定  |
|                                   | カ 鎌倉騎馬武者体験  | 11月            | 鎌倉時代の武士が用いた大鎧などを着用して乗馬体験を行う。   |
|                                   | キ 歴史講座      | 11月～12月        | 郷土の歴史を中心に、日本史の諸問題や最新の研究成果をわかりやすく解説する。  |

|                |                         |                |   |
|----------------|-------------------------|----------------|---|
|                |                         |                | 千葉経済大学との共同開催。   |
|                | ク 千葉氏関係講座               | 6月、12月         | 千葉氏の歴史に関する市民向けの講座を実施する。<br>12月は千葉大学との共同開催。                              |
|                | ケ まんが「千葉常胤公ものがたり」の増刷    | 6月             | まんが「千葉常胤公ものがたり」を印刷し、市内の学校へ配布する。(市内全小学校6年生向け)                            |
|                | コ 職場体験の受入れ              | 通年             | 市内の中学校からの要望に対応し、職場体験の機会を提供する。   |
|                | サ 博物館実習の受け入れ            | 8月17日<br>～25日  | 学芸員課程履修の学生の実習を受け入れる。<br>資料の整理、資料の取り扱い、講座運営の補助、展示資料の作成や展示作業などを行う。        |
|                | シ 博物館ボランティアの育成・活用       | 通年             | 博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博物館活動の充実を図る。<br>基礎講座：6月、専門講座：10月～1月                |
|                | 当初予算額 4,682千円 (3,746千円) |                |   |
| (6)<br>市史編さん事業 | ア 市史編さん資料調査             | 通年             | 千葉市域に係る歴史資料の調査を行う。<br>①千葉市域関係史料<br>②『史料編 近現代』関係資料                       |
|                | イ 史料編の刊行                | 3月             | 『千葉市史 史料編 近現代』第2巻目の刊行   |
|                | イ 史料編の編集                | 通年             | 『千葉市史 史料編 近現代』第3巻目(戦後～)の編集作業を行う。  |
|                | ウ 千葉市史研究講座              | 9月23日<br>10月7日 | 「千葉市史」等をもとに、市域の歴史的事柄を取り上げて史料に基づく歴史を平易に解説する。<br>対象：市民(定員未定)              |
|                | エ 初級古文書講座               | 未定             | 古文書の解説を通じて、江戸時代の郷土を理解する。<br>対象：市民(定員午前・午後とも未定)<br>テーマ：江戸時代の村の史料を読む      |
|                | オ 中級古文書講座               | 未定             | 初級古文書講座に比べ、より高度な理解力と、文章把握能力を身につける。<br>テーマ：江戸時代の村の史料を読む 全6回              |
|                | カ ニュースレターの発行            | 9月、3月<br>年2回   | ニュースレター「千葉市史編さんだより」の発行<br>千葉市史編さんの状況を紹介するため発行。現在の事業内容、講座案内、資料紹介などを掲載する。 |
|                | キ 『千葉いまむかし』の発行          | 3月             | 『千葉いまむかし』37号の発行<br>千葉市域や関連地域に関する論文、史料の紹介、市史編さん事業の記録などを掲載する。             |
|                | 当初予算額 6,894千円 (3,994千円) |                |   |
| (7)            | ア 千葉市立博物館協議会            | 8月、3月頃         | 2回開催予定  |



|                            |                   |                |                    |
|----------------------------|-------------------|----------------|--------------------|
| イ                          | 千葉県博物館協会          | 日程未定           | 総会（千葉県立中央博物館）      |
| ウ                          | 関東博物館協会           | 日程未定           | 総会（会場未定）           |
| エ                          | 日本博物館協会           | 日程未定           | 全国博物館長会議（会場未定）     |
|                            |                   | 11月15日～<br>17日 | 全国博物館大会（千葉市文化センター） |
| オ                          | 全国歴史民俗系<br>博物館協議会 | 日程未定           | 年次集会               |
| 当初予算額 220千円 (220千円)        |                   |                |                    |
| 合計 予算額 82,106千円 (59,504千円) |                   |                |                    |

千葉市立博物館協議会委員 名簿

任期：令和5年1月9日～令和7年1月8日

| 委員名               | 現職など                | 専門分野                   |
|-------------------|---------------------|------------------------|
| こじま みちひろ<br>小島 道裕 | 元国立歴史民俗博物館教授（歴史研究系） | 日本中近世史<br>博物館教育        |
| すずき かずひこ<br>鈴木 一彦 | 千葉大学講師              | 博物館学<br>博物館経営          |
| ひろた なおゆき<br>広田 直行 | 日本大学生産工学部建築工学科教授    | コミュニティ施設計画<br>公共施設再編計画 |
| こだま りえこ<br>小玉 理恵子 | 千葉市立美浜打瀬小学校校長       | 学校教育                   |
| しまだて りこ<br>島立 理子  | 千葉県立中央博物館企画調整課長     | 民俗学<br>博物館地域連携         |

令和5年3月現在